

垂れ幕・販売・表敬訪問・テレビ取材・・・

たくさんの“おめでとう”をいただいています

和牛甲子園から1か月が経ちます。この1か月は本当に、たくさんの人からの「おめでとう」で溢れた1か月でした。2月9日にはあつみフーズ田原店・福江店・山田店において、出品牛の販売が行われました。実際に生徒が店頭に立って販売することはできませんでしたが、販促物を製作し、売り場に置いていただきました。どんな形でも、最後まで携わることができました。また、販売日に合わせて、本校OBの方から横断幕を寄付していただき、めっくんハウス前、セントファールに飾っていただきました。今年度いっばいは飾られているので、田原市内で目にする機会もあるかと思えます。地元での販売ということもあり、生徒、学校関係者、地域の生産者の方々から、お肉を食べた感想を、たくさんいただきました。また、田原市役所、JA愛知のみ本店へも、大会成果の報告をさせていただき、地域の方々が喜んでくれていたことを改めて感じる事ができました。新型コロナウイルスの影響もあり、お世話になった多くの方への報告に伺えていない状況ですが、またコロナが落ち着いたらこを、改めて感謝を伝えていきたいです。反響の大きさに驚くばかりですが、来年度の大会に向けての励みになります。自信を持って、来年度の和牛甲子園を迎えられるように準備していかなくてははいけません。



次の和牛甲子園まで、あと11ヶ月・・・!



角カバーごと、角が抜けちゃったみおちゃん・・・

次回大会の出品牛も2頭です。最近角が抜けちゃって結構いやな気持ちになっちゃっている「みおちゃん」と、12月に実施した採血の恐怖をまだ忘れられなくて、ニンゲンこわい状態の「ももちゃん」です。3月には現在の肉質を確認するための肉質診断を実施します。また、生徒も来年度に向けた取り組みを開始しています。コロナの影響もあり、部活動が行えない中ですが、牛も、和牛甲子園も待つてはくれません。立ち止まることなく、今大会で悔しい思いをした、取組評価部門で、これまで以上の成績、つまり最優秀賞を獲得できるように、頑張っていきたいと思います。先輩たちが残したプレッシャーは大きいですが、その分後輩たちは頑張ろうとしてくれます!

黒豚トマトカレープロジェクト参加者募集!

3年生がこれまで頑張ってくれていた、黒豚トマトカレープロジェクト。三共食品株式会社様のご協力もあり、最後の試作品完成まで到達しました。来年度、このカレーを実際に販売することで、さらなるPRを目指します。また、黒豚へのトマト給与も継続していきます。畜産物を生産するだけじゃない、この活動にあなたも参加してみませんか? 動物科学部での日々は、きっと人を成長させます。自分に自信が持てない人、なにかをやり遂げてみたい人、コミュニケーション能力を身につけたい人、何より、動物が好きな人。現プロジェクトメンバーも、まだまだ参加を始めたばかりです。活動自体は大変なこともあります。少しずつではないので大丈夫です。少しずつではありますがありますが、いろんな場所で開催させてもらえるようになってきて、実績も増えてきています。まだまだ大きくなっていくこのプロジェクトを、一緒に頑張っていきたいと思います。

